

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（3月28日18時現在）

|                        |   | 1号機  | 2号機   | 3号機                                  | 4号機                                  |
|------------------------|---|--|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 滞留水の水位<br>(3月28日16時時点) | トレンチ立坑水位  | 水位低下に伴い、測定できず<br>(O.P.+ 850 mm未満)                            | O.P.+ 3,195 mm<br>(3月28日7時から2 mm下降)   | O.P.+ 3,164 mm<br>(3月28日7時から6 mm上昇)  |                                      |
|                        | タービン建屋水位  | O.P.+ 3,183 mm<br>(3月28日7時から8 mm上昇)                          | O.P.+ 3,132 mm<br>(3月28日7時から2 mm下降)   | O.P.+ 3,148 mm<br>(3月28日7時から11 mm上昇) | O.P.+ 3,114 mm<br>(3月28日7時から10 mm上昇) |
|                        | 原子炉建屋水位   | O.P.+ 4,540 mm<br>(3月28日7時から11 mm上昇)                         | O.P.+ 3,328 mm<br>(3月28日7時から1 mm上昇)   | O.P.+ 3,227 mm<br>(3月28日7時から9 mm上昇)  | O.P.+ 3,128 mm<br>(3月28日7時から6 mm上昇)  |
|                        | 集中廃棄物処理施設<br>における各建屋の水位   | プロセス主建屋<br>高温焼却炉建屋<br>サイトバンカ建屋                               | O.P.+ 4,208 mm (初期値からの増加量5,425 mm, 3月28日7時から5 mm下降)<br>O.P.+ 3,523 mm (初期値からの増加量4,249 mm, 3月28日7時から48 mm下降)<br>O.P.+ 4,554 mm (床面からの水位758 mm, 3月28日7時から15 mm上昇) |                                      |                                      |
| 滞留水の移送状況               | 1号機   | 2号機  | 3号機   | 4号機                                  |                                      |
|                        |   | 2号機タービン建屋地下<br>集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋）<br>移送実施中<br>(3月20日10時14分～) | 3号機タービン建屋地下<br>集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋）<br>移送停止中*<br>(3月26日16時34分～)   |                                      |                                      |
|                        | 5・6号機   |  |   |                                      |                                      |
|                        |   | 6号機タービン建屋地下<br>仮設タンク   | 移送実施  | (3月28日10時00分～<br>3月28日16時00分)        |                                      |
| 水処理設備の運転状況             | セシウム吸着装置 : 3月28日14時32分～ 運転中*<br>第二セシウム吸着装置（サリー）: 3月28日9時20分～ 運転中*<br>淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転<br>淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転   |  |   |                                      |                                      |
| その他特記事項                | * 3月26日、淡水化装置（逆浸透膜式）の濃縮水貯槽タンクエリアにおいて、淡水化装置から濃縮水を濃縮水貯槽に送る配管（耐圧ホース）より水が漏えいしたため、水の漏えいを停止するため淡水化装置（逆浸透膜式）の移送ポンプを停止しており、当該ポンプの停止に伴い、全体の水バランスを考慮して停止。<br>3月28日9時10分、漏えいに関する対策が終了したことから、第二セシウム吸着装置を起動。同日9時20分、定常流量（約40m <sup>3</sup> /h）に到達。また、同日12時7分および12時13分、淡水化装置（逆浸透膜式）2系統をそれぞれ起動。セシウム吸着装置については、滞留水処理設備電源の2系列化に伴う所内電源工事を行っていたため、同工事終了後、同日14時32分、セシウム吸着装置を起動し、定常流量（約19.1m <sup>3</sup> /h）に到達。 |  |   |                                      |                                      |

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。